

注3

大学番号：私145

[平成30年度設置]

計画の区分： 学部設置

注1

届出

新潟国際情報大学 経営情報学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人新潟平成学院

令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画推進課長

職名・氏名 アサ ノ カズ ヒト
浅 野 一 仁

電話番号 025-239-3111

（夜間） 025-239-3111

F A X 025-239-3690

e-mail kikaku@nuis.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

経営情報学部

＜経営学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	13
6. 附帯事項等に対する履行状況等	25
7. その他全般的事項	26

＜情報システム学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	29
2. 授業科目の概要	33
3. 施設・設備の整備状況、経費	40
4. 既設大学等の状況	41
5. 教員組織の状況	42
6. 附帯事項等に対する履行状況等	53
7. その他全般的事項	54

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人新潟平成学院

(2) 大 学 名

新潟国際情報大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒950-2292

新潟県新潟市西区みずき野3丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ホシノ ゲン) 星野 元 (平成29年12月)		
学 長	(ノザキ シゲル) 野崎 茂 (平成30年4月)		
学 部 長	(コバヤシ ミツオ) 小林 満男 (平成30年4月)		
学科長等	(ウチダ トオル) 内田 亨 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経営情報学部 経営学科 学士(経営学)	経済学関係	4年	85人	— 年次人	340人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	85 (-) [-]	人 (-) [-]	85 (-) [-]	人 (-) [-]	1.22倍	倍	平成30年 度 開設
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	359 (-) [-]	(-) [-]	382 (-) [-]	(-) [-]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	349 (-) [-]	(-) [-]	371 (-) [-]	(-) [-]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	136 (-) [-]	(-) [-]	149 (-) [-]	(-) [-]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	105 (-) [-]	(-) [-]	104 (-) [-]	(-) [-]			
入学定員超過率 B / A							1.23		1.22				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	105 [—]	— [—]	104 [—]	— [—]	平成30年度 開設
2 年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	— (—)	— (—)	106 (—)	— (—)	
3 年次					[] ()	[] ()	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
4 年次							— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
計			[] ()	[] ()			[] ()	105 ()	210 ()		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成27年度	— 人	— 人	平成27年度	— 人	— 人	
平成28年度	— 人	— 人	平成27年度	— 人	— 人	
			平成28年度	— 人	— 人	
平成29年度	— 人	— 人	平成27年度	— 人	— 人	
			平成28年度	— 人	— 人	
			平成29年度	— 人	— 人	
平成30年度	105 人	0 人	平成27年度	— 人	— 人	
			平成28年度	— 人	— 人	
			平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	210 人	0 人	平成27年度	— 人	— 人	
			平成28年度	— 人	— 人	
			平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		人	人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{105} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{210} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜経営情報学部 経営学科＞

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	講義・演習 全学基礎	哲学	1・2・3・4前	2							1
		倫理学	1・2・3・4前	2							1
		文学	1・2・3・4前	2							1
		法学	1・2・3・4前	2							1
		憲法	1・2・3・4後	2							1
		民法	1・2・3・4後	2							1
		政治学	1・2・3・4前	2							1
		平和学	1・2・3・4前	2							1
		金融論	1・2・3・4前	2							1
		財政学	1・2・3・4後	2							1
		地球環境論	1・2・3・4後	2							1
		資源とエネルギー	1・2・3・4前	2							1
		国際経済学	1・2・3・4後	2							1
		経済学（マクロ）	2前	2							1
		経済学（ミクロ）	2後	2							1
		新開研究（自然と文化）	1・2・3・4前	2							2
		新開研究（政治と経済）	1・2・3・4後	2							2
		国際交流（英語）演習 1	1・2・3・4前	1							2
		国際交流（英語）演習 2	1・2・3・4前	1							2
		ワークショップ実践論 1	1・2・3・4後	2							2
		ワークショップ実践論 2	1・2・3・4後	2							2
	保健 体育	体力診断と運動処方 1	1前	1		1					
		体力診断と運動処方 2	1後	1		1					
		フィットネス理論及び実習	2前	1		1					
		キャリア開発 1	2後	1		1					
	就職	キャリア開発 2	3前	1		1					
		日本語 1	1・2・3・4前	1							1
		日本語 2	1・2・3・4前	1							1
		日本語 3	1・2・3・4後	1							1
	日本語・事情	日本語 4	1・2・3・4後	1							1
		日本事情 1	1・2・3・4前	2							1
		日本事情 2	1・2・3・4後	2							1
	講義・演習 学部基礎	統計学	1前	2			1				
		心理学	1・2・3・4後	2			1				
		社会学	1・2・3・4前	2			1				
		情報文化	1・2・3・4前	2							1
		コミュニケーション論	1・2・3・4前	2							1
		文章表現	1・2・3・4前	2							1
		ヒトの情報処理	1・2・3・4後	2							1
		科学と技術	1・2・3・4後	2							1
		論理と数理	1・2・3・4前	2							1
		線形数学	1・2・3・4後	2							1
		数学基礎	1前	2		1					
		英語 1 A (Reading 1)	1前	1			1				4
		英語 1 B (Speaking 1)	1前	1							6
		英語 1 C (Grammar 1)	1前	1			1				5
		英語 2 A (Reading 2)	1後	1			1				4
		英語 2 B (Speaking 2)	1後	1							6
	英語	英語 2 C (Grammar 2)	1後	1			1				5
		英語 3 A (Reading 3)	2前	1			1				4
		英語 3 B (Speaking 3)	2前	1							6
		英語 4 A (Reading 4)	2後	1			1				4
		英語 4 B (Speaking 4)	2後	1							6
		英語 5 A (Reading 5)	3前	1			1				5
		英語 6 A (Reading 6)	3後	1			1				5
		小計（55科目）		15	40	0					

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	講義・演習 全学基礎	哲学	1・2・3・4前	2							1
		倫理学	2・3・4前	2							1
		文学	1・2・3・4前	2							1
		法学	1・2・3・4前	2							1
		憲法	1・2・3・4後	2							1
		民法	1・2・3・4後	2							1
		政治学		2							1
		平和学	1・2・3・4前	2							1
		金融論	1・2・3・4前	2							1
		財政学	1・2・3・4後	2							1
		地球環境論	1・2・3・4後	2							1
		資源とエネルギー	1・2・3・4前	2							1
		国際経済学	1・2・3・4後	2							1
		経済学（マクロ）	2後	2							1
		経済学（ミクロ）	2後	2							1
		新開研究（自然と文化）	1・2・3・4前	2							2
		新開研究（政治と経済）	1・2・3・4後	2							2
		国際交流（英語）演習 1	1・2・3・4前	2							2
		国際交流（英語）演習 2	1・2・3・4前	2							2
		ワークショップ実践論 1	1・2・3・4後	2							2
		ワークショップ実践論 2	1・2・3・4後	2							2
	保健 体育	体力診断と運動処方 1	1前	1		1					
		体力診断と運動処方 2	1後	1		1					
		フィットネス理論及び実習	2前	1		1					
		キャリア開発 1	2後	1		1					
	就職	キャリア開発 2	3前	1		1					
		日本語 1	1・2・3・4前	1							1
		日本語 2	1・2・3・4前	1							1
		日本語 3	1・2・3・4後	1							1
	日本語・事情	日本語 4	1・2・3・4後	1							1
		日本事情 1	1・2・3・4前	2							1
		日本事情 2	1・2・3・4後	2							1
	講義・演習 学部基礎	統計学	1前	2			1				
		心理学	1・2・3・4後	2			1				
		社会学	1・2・3・4前	2			1				
		情報文化	1・2・3・4前	2							1
		コミュニケーション論	1・2・3・4前	2							1
		文章表現	1・2・3・4前	2							1
		ヒトの情報処理	1・2・3・4後	2							1
		科学と技術	1・2・3・4後	2							1
		論理と数理	1・2・3・4前	2							1
		線形数学	1・2・3・4後	2							1
		数学基礎	1前	2		1					
		英語 1 A (Reading 1)	1前	1			1				4
		英語 1 B (Speaking 1)	1前	1							6
		英語 1 C (Grammar 1)	1前	1			1				5
		英語 2 A (Reading 2)	1後	1			1				4
		英語 2 B (Speaking 2)	1後	1							6
	英語	英語 2 C (Grammar 2)	1後	1			1				5
		英語 3 A (Reading 3)	2前	1			1				4
		英語 3 B (Speaking 3)	2前	1							6
		英語 4 A (Reading 4)	2後	1			1				4
		英語 4 B (Speaking 4)	2後	1							6
		英語 5 A (Reading 5)	3前	1			1				5
		英語 6 A (Reading 6)	3後	1			1				5
		小計（57科目）		15	43	0					

専門科目	学部共通	経営学入門	1前	2				1				
		経営管理論	1後	2		1						
		経営情報論	1後	2		1						
		マーケティング	2前	2			1					
		ビジネスモデル	2後	2								1
		経営数学	3後	2		1						
		企業倫理	2後	2								1
		情報システム	1前	2								1
		情報論理	1後	2								1
		情報とコンピューティング	1前	2								1
		情報産業	1後	2								1
		情報倫理	2前	2		1						
		情報論	2後	2								1
		社会情報システム	3前	2		1						
		情報社会論	3後	2			1					
		人間工学	2前	2								1
		地理情報システム	2前・後	2		1						
		認知科学	2後	2			1					
		健康スポーツ科学	2後	2		1						
		行動科学	3前	2			1					
		情報セキュリティ	3前	2								1
		基礎ゼミナール	1前	2		3	5					4
		基礎ゼミナール	1後	2			2	1				7
	情報処理演習入門	1前	2								2	
	情報処理演習M	1前・後、2前・後	2								2	
	FP特論 1	1前	2								1	
	FP特論 2	1後	2								1	
	簿記基礎	1前	2			1						
	基本情報処理演習1	1前	2								1	
	基本情報処理演習2	1後	2								1	
	北米社会と情報	2前	2			1						
	情報英語	2前	4			1						
	学外実習	3前	2		4	6	1				12	
	学科専門	講義	経営組織論	2前	2		1					
			財務会計論	2前	2			1				
			生産管理論	2前	2			1				
			経営戦略論	2後	2				1			
			管理会計論	2後	2			1				
			流通論	2後	2		1					
			中小企業論	3前	2							1
			起業論	3前	2			1				
			人的資源管理	3後	2							1
			経営シミュレーション	3後	2			1				
コーポレートファイナンス		3後	2		1							
ゼミナール・卒業論文		応用ゼミナール	2前	2		5	5	1				
		応用ゼミナール	2後	2		5	5	1				
		研究ゼミナール	3前	2		5	5	1				
		研究ゼミナール	3後	2		5	5	1				
		研究ゼミナール	4前	2		5	5	1				
	研究ゼミナール	4後	2		5	5	1					
卒業論文	4後	4		5	5	1						
小計（51科目）				13	38	0						
合計（106科目）				28	78	0						
卒業要件及び履修方法												
基礎科目34単位以上（必修18単位を含む）、専門科目92単位以上（必修28単位を含む）を修得し、合計126単位以上修得すること。（履修登録の上限：22単位（1セメスター）												

専門科目	学部共通	経営学入門	1前	2				1		1			
		経営管理論	1後	2			1						
		経営情報論	1後	2				1					
		マーケティング	2前	2				1					
		ビジネスモデル	2後	2									1
		経営数学	3後	2		1							
		企業倫理	2後	2									1
		情報システム	1前	2									1
		情報論理	1後	2									1
		情報とコンピューティング	1前	2									1
		情報産業	1後	2									1
		情報倫理	2前	2									1
		情報論	2後	2									1
		社会情報システム	3前	2		1							
		情報社会論	3後	2			1						
		人間工学	2前	2									1
		地理情報システム	2前・後	2		1							
		認知科学	2後	2			1						
		健康スポーツ科学	2後	2		1							
		行動科学	3前	2			1						
		情報セキュリティ	3前	2									1
		基礎ゼミナール	1前	2		2	4	1					4
		基礎ゼミナール	1後	2		2	4	1					4
		情報処理演習入門	1前	2									3
	情報処理演習M	1前・後、2前・後	2									2	
	FP特論1	1前	2									1	
	FP特論2	1後	2									1	
	簿記基礎	1後	2			1							
	基本情報処理演習1	1前	2									1	
	基本情報処理演習2	1後	2									1	
	北米社会と情報	2前	2			1							
	情報英語	2前	4			1							
	学外実習	3前	2		3	6	1					11	
学科専門	講義	経営組織論	2前	2		1							
		財務会計論	2後	2			1						
		生産管理論	2前	2			1						
		経営戦略論	2後	2				1					
		管理会計論	2後	2			1						
		流通論	2後	2			1						
		中小企業論	3前	2								1	
		起業論	3前	2			1						
		人的資源管理	3後	2								1	
		経営シミュレーション	3後	2			1						
		コーポレートファイナンス	3後	2		1							
	ゼミナール・卒業論文	応用ゼミナール	2前	2		4	4	1					
		応用ゼミナール	2後	2		4	5	1					
		研究ゼミナール	3前	2		4	4	1					
		研究ゼミナール	3後	2		4	5	1					
		研究ゼミナール	4前	2		4	4	1					
		研究ゼミナール	4後	2		4	5	1					
		卒業論文	4後	4		4	5	1					
		小計（5科目）		13	38	0							
合計（108科目）				28	81	0							
卒業要件及び履修方法													
基礎科目34単位以上（必修18単位を含む）、専門科目92単位以上（必修28単位を含む）を修得し、合計126単位以上修得すること。（履修登録の上限：22単位（1セメスター）													

【平成30年度】

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	全学基礎	講義・演習	哲学	1・2・3・4前	2							1	
			倫理学	1・2・3・4前	2							1	
			文学	1・2・3・4前	2							1	
			法学	1・2・3・4前	2							1	
			憲法	1・2・3・4後	2							1	
			民法	1・2・3・4後	2							1	
			政治学	1・2・3・4後	2							1	
			平和学	1・2・3・4前	2							1	
			金融論	1・2・3・4前	2							1	
			財政学	1・2・3・4後	2							1	
			地球環境論	1・2・3・4後	2							1	
			資源とエネルギー	1・2・3・4前	2							1	
			国際経済学	1・2・3・4後	2							1	
			経済学（マクロ）	2前	2							1	
		経済学（ミクロ）	2後	2							1		
		新潟研究（自然と文化）	1・2・3・4前	2							2		
		新潟研究（政治と経済）	1・2・3・4後	2							2		
		国際交流（英語）演習1	1・2・3・4前	1							1		
		国際交流（英語）演習2	1・2・3・4前	1							1		
		ワークショップ実編1	1・2・3・4後	2							1		
		ワークショップ実編2	1・2・3・4後	2							1		
	保健体育	体力診断と運動処方1	1前	1		1							
		体力診断と運動処方2	1後	1		1							
		フィットネス理論及び実習	2前	1		1							
	就職	キャリア開発1	2後	1		1							
		キャリア開発2	3前	1		1							
	日本語・事情	日本語1	1・2・3・4前	1							1		
		日本語2	1・2・3・4前	1							1		
		日本語3	1・2・3・4後	1							1		
		日本語4	1・2・3・4後	1							1		
		日本事情1	1・2・3・4前	2							1		
		日本事情2	1・2・3・4後	2							1		
	学部基礎	講義・演習	統計学	1前	2			1					
			心理学	1・2・3・4後	2			1					
			社会学	1・2・3・4前	2				1				
			情報文化	1・2・3・4前	2							1	
			コミュニケーション論	1・2・3・4前	2							1	
			文章表現	1・2・3・4前	2							1	
			ヒトの情報処理	1・2・3・4後	2							1	
			科学と技術	1・2・3・4後	2							1	
			論理と数理	1・2・3・4前	2							1	
			線形数学	1・2・3・4後	2							1	
			数学基礎	1前	2		1						
		英語	英語1 A (Reading 1)	1前	1			1				4	
			英語1 B (Speaking 1)	1前	1							6	
			英語1 C (Grammar 1)	1前	1				1			5	
			英語2 A (Reading 2)	1後	1			1				4	
			英語2 B (Speaking 2)	1後	1							6	
			英語2 C (Grammar 2)	1後	1				1			5	
			英語3 A (Reading 3)	2前	1			1				4	
			英語3 B (Speaking 3)	2前	1							6	
			英語4 A (Reading 4)	2後	1			1				4	
			英語4 B (Speaking 4)	2後	1							6	
			英語5 A (Reading 5)	3前	1			1				5	
			英語6 A (Reading 6)	3後	1			1				5	
			小計（55科目）		15	40	0						

専門科目	学部共通	経営学入門	1前	2				1				
		経営管理論	1後	2		1						
		経営情報論	1後	2		1						
		マーケティング	2前	2			1					
		ビジネスモデル	2後	2								1
		経営数学	3後	2		1						
		企業倫理	2後	2								1
		情報システム	1前	2								1
		情報論理	1後	2								1
		情報とコンピューティング	1前	2								1
		情報産業	1後	2								1
		情報倫理	2前	2		1						
		情報論	2後	2								1
		社会情報システム	3前	2		1						
		情報社会論	3後	2			1					
		人間工学	2前	2								1
		地理情報システム	2前・後	2		1						
		認知科学	2後	2			1					
		健康スポーツ科学	2後	2		1						
		行動科学	3前	2			1					
		情報セキュリティ	3前	2								1
		基礎ゼミナール	1前	2		3	5	1				3
		基礎ゼミナール	1後	2		2	4	1				
		情報処理演習Ⅰ	1前	2								3
	情報処理演習Ⅱ	1後・後、2前・後	2								1	
	FP特論 1	1前	2								1	
	FP特論 2	1後	2								1	
	簿記基礎	1前	2			1						
	基本情報処理演習Ⅰ	1前	2								1	
	基本情報処理演習Ⅱ	1後	2								1	
	北米社会と情報	2前	2			1						
	情報英語	2前	4			1						
	学外実習	3前	2		4	6	1				12	
	学科専門	講義	経営組織論	2前	2		1					
			財務会計論	2前	2			1				
			生産管理論	2前	2			1				
			経営戦略論	2後	2				1			
			管理会計論	2後	2			1				
			流通論	2後	2		1					
			中小企業論	3前	2							1
			起業論	3前	2			1				
			人的資源管理	3後	2							1
			経営シミュレーション	3後	2			1				
			コーポレートファイナンス	3後	2		1					
			ゼミナール・卒業論文	応用ゼミナール	2前	2		5	5	1		
	応用ゼミナール	2後		2		5	5	1				
研究ゼミナール	3前	2			5	5	1					
研究ゼミナール	3後	2			5	5	1					
研究ゼミナール	4前	2			5	5	1					
研究ゼミナール	4後	2			5	5	1					
卒業論文	4後	4			5	5	1					
小計（51科目）		13		38	0							
合計（106科目）				28	78	0						
卒業要件及び履修方法												
基礎科目34単位以上（必修18単位を含む）、専門科目92単位以上（必修28単位を含む）を修得し、合計126単位以上修得すること。（履修登録の上限：22単位（1セメスター）												

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・基礎科目、全学基礎科目の配当年次の変更は、担当者（兼任）が海外研修中のため。
- ・担当の変更理由は、以下のとおり。
- ①基礎科目、全学基礎科目4科目については、担当者（兼任）の都合により「2」→「1」に変更。
- ②専門科目、学部共通科目中「基礎ゼミナール1」「同2」は、それぞれ専任担当を充実。「情報処理演習入門」「同M」は非常勤（兼任）の都合により変更。
- ・授業科目の変更や新規科目の追加はなし。

【令和元年度】

- 全学基礎科目
- ・配当の変更「倫理学」を1・2・3・4から2・3・4に変更。
 - ・兼任准教授退職により「国際経済学」を兼任、「経済学（マクロ）」を兼任及び開講を後期に変更。
 - ・授業科目の名称を「国際交流インストラクター演習1・2」から「国際交流ファシリテーター1・2」及び兼任1から2に変更。
 - ・「ワークショップ実践論1・2」から「ファシリテーション実践論1・2」及び兼任1から2に変更。
 - ・授業科目の新設「ファシリテーション概論」を全学基礎科目に新設。
 - ・授業科目の移動「社会企業論」、「ジャーナリズム論」を国際学部基礎科目から全学基礎科目に変更。
- 学部基礎科目
- ・兼任教員退職により「科学と技術」を兼任教授に変更。
- 専門科目
- ・専任教授退職により「経営情報論」を専任准教授1、「情報倫理」を兼任教授1、「流通論」を専任准教授1に変更。
 - ・「学外実習」を専任教授1減、専任准教授1減、兼任11に変更。
 - ・「応用ゼミナール1」、「研究ゼミナール1・3」専任教授1減に変更。
 - ・「基礎ゼミナール1」を専任教授1減、専任准教授1減、兼任4に変更。
 - ・「基礎ゼミナール2」を兼任4に変更。
 - ・「情報処理演習M」を兼任2に変更。
 - ・専任准教授海外研修により「簿記基礎」、「財務会計論」の開講を後期に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
28 科目	78 科目	0 科目	106 科目	28 科目 [± 0]	81 科目 [+ 3]	0 科目 [± 0]	109 科目 [+ 3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。

・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{106} = \boxed{}\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	48,327.31 m ²	0 m ²	0 m ²	48,327.31 m ²				
	運動場用地	22,197.00 m ²	0 m ²	0 m ²	22,197.00 m ²				
	小 計	70,524.31 m ²	0 m ²	0 m ²	70,524.31 m ²				
	そ の 他	13,754.85 m ²	0 m ²	0 m ²	13,754.85 m ²				
	合 計	84,279.16 m ²	0 m ²	0 m ²	84,279.16 m ²				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	学生食堂、学生会館、 雪冷房設備（雪室）含 む				
	20,721.98 m ² (20,721.98 m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)	20,721.98 m ² (20,721.98 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	47 室	12 室	1 室	9 室 (補助職員一人)	3 室 (補助職員一人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	経営情報学部 経営学科			12 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 なため、大学全体の 数。 電子ジャーナル要約分を削 除（元）	
	経営情報学部	139,042 [14,971] (129,433 [13,559]) (126,717 [13,490])	1,880 [290] (1,859 [290]) (1,823 [273])	12,229 [10,360] (12,520 [12,451]) (22,360 [22,290])	4,344 (3,997) (3,905)	1,726 (1,900) (1,900)	0 (0) (0)		
	計	139,042 [14,971] (129,433 [13,559]) (126,717 [13,490])	1,880 [290] (1,859 [290]) (1,823 [273])	12,229 [10,360] (12,520 [12,451]) (22,360 [22,290])	4,344 (3,997) (3,905)	1,726 (1,900) (1,900)	0 (0) (0)		
(6) 図 書 館	面 積		関 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	2,000 m ²		258		123,000				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	1,992.85 m ²		テニスコート3面						
(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	経費の見積りは大学 全体、電子ジャーナル・ データベースの整備費用 (運用コスト)を 含む。
		教員1人当たり研究費等	470千円	470千円	図書購入費	10,450千円	10,450千円	10,450千円	
	学生1人当 り 納付金	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	35,000千円	35,000千円	35,000千円	
		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,125千円	1,025千円	1,025千円	1,025千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（元）」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「（8）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	新潟国際情報大学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	平成30年度より学 生募集停止 平成26年度より学 生募集停止 平成26年4月 開設 平成30年4月 開設 平成30年4月 開設
情報文化学部	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
情報システム学科	4	—	—	—	学士 (情報シス テム)	—	—	平成6年度	新潟県新潟市西区 みずき野3-1-1	
情報文化学科	4	—	—	—	学士 (情報文 化)	—	—	平成6年度	同上	
国際学部										
国際文化学科	4	100	—	400	学士 (国際文 化)	1.28	—	平成26年度	新潟県新潟市西区 みずき野3-1-1	
経営情報学部										
経営学科	4	85	—	340	学士 (経営学)	1.22	—	平成30年度	新潟県新潟市西区 みずき野3-1-1	
情報システム学科	4	65	—	260	学士 (情報シス テム学)	1.29	—	平成30年度	同上	
大 学 の 名 称	該当なし									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<経営情報学部 経営学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	白井 健二 (68) ＜平成30年4月＞ 博士(工学)	専	教授	白井 健二 (68) ＜平成30年4月＞ 博士(工学)	専	教授	白井 健二 (69) ＜平成30年4月＞ 博士(工学)
		数学基礎 経営数学 コーポレートファイナンス 基礎ゼミナール1 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文			数学基礎 経営数学 コーポレートファイナンス 基礎ゼミナール1 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文			数学基礎 経営数学 コーポレートファイナンス 学外実習 基礎ゼミナール1 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	教授	内田 亨 (56) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)	専	教授	内田 亨 (56) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)	専	教授	内田 亨 (57) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		経営管理論 経営組織論 キャリア開発1 キャリア開発2 基礎ゼミナール1 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文			経営管理論 経営組織論 キャリア開発1 キャリア開発2 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文			経営管理論 経営組織論 キャリア開発1(担当せず) キャリア開発2(担当せず) 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	教授	岸野 清孝 (68) ＜平成30年4月＞ 博士(工学)	専	教授	岸野 清孝 (68) ＜平成30年4月＞ 博士(工学)			
		経営情報論 流通論 情報倫理 基礎ゼミナール1 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文			経営情報論 流通論 情報倫理 基礎ゼミナール1 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文			
専	教授	藤瀬 武彦 (55) ＜平成30年4月＞ 博士(医学)	専	教授	藤瀬 武彦 (56) ＜平成30年4月＞ 博士(医学)	専	教授	藤瀬 武彦 (57) ＜平成30年4月＞ 博士(医学)
		体力診断と運動処方1 体力診断と運動処方2 フィットネス理論及び実習 健康スポーツ科学 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文			体力診断と運動処方1 体力診断と運動処方2 フィットネス理論及び実習 健康スポーツ科学 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文			体力診断と運動処方1 体力診断と運動処方2 フィットネス理論及び実習 キャリア開発1 キャリア開発2 健康スポーツ科学 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	教授	藤田 晴啓 (62) ＜平成30年4月＞ 学術博士	専	教授	藤田 晴啓 (62) ＜平成30年4月＞ 学術博士	専	教授	藤田 晴啓 (63) ＜平成30年4月＞ 学術博士
		社会情報システム 地理情報システム 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文			社会情報システム 地理情報システム 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文			社会情報システム 地理情報システム 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	阿部 聡 (40) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)	専	准教授	阿部 聡 (40) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)	専	准教授	阿部 聡 (41) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		英語1A (Reading1) 英語1C (Grammar1) 英語2A (Reading2) 英語2C (Grammar2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6) 北米社会と情報 情報英語 学外実習			英語1A (Reading1) 英語1C (Grammar1) 英語2A (Reading2) 英語2C (Grammar2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6) 北米社会と情報 情報英語 学外実習			英語1A (Reading1) 英語1C (Grammar1) 英語2A (Reading2) 英語2C (Grammar2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6) 北米社会と情報 情報英語 学外実習(担当せず)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定) 保有学位等>
		担当授業科目名
専	准教授	伊村 知子 (39) <平成30年4月> 博士(心理学)
		統計学 心理学 認知科学 基礎ゼミナール1 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	佐々木 実之 (44) <平成30年4月> 博士(文学)
		統計学 心理学 認知科学 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	小宮山 智志 (48) <平成30年4月> 社会学修士
		社会学 行動科学 情報社会論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	小宮山 智志 (49) <平成30年4月> 社会学修士
		社会学 経営情報論 行動科学 情報社会論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	佐々木 桐子 (46) <平成30年4月> 経営学修士
		生産管理論 流通論 経営シミュレーション 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	佐々木 桐子 (47) <平成30年4月> 経営学修士
		生産管理論 流通論 経営シミュレーション 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	藤田 美幸 (49) <平成30年4月> 博士(経済学)
		マーケティング 起業論 基礎ゼミナール1 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	藤田 美幸 (50) <平成30年4月> 博士(経済学)
		マーケティング 起業論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	藤田 美幸 (51) <平成30年4月> 博士(経済学)
		マーケティング 起業論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	山下 功 (45) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記基礎 財務会計論 管理会計論 基礎ゼミナール1 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	准教授	山下 功 (45) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記基礎 財務会計論 管理会計論 基礎ゼミナール1 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
専	講師	柳田 志学 (41) <平成30年4月>
		経営学入門 経営戦略論 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小林 満男 (62) <平成30年4月> 博士(経済学)
		情報システム 基礎ゼミナール1 中小企業論 学外実習
兼任	教授	宇田 隆幸 (56) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		情報とコンピューティング 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	教授	上西園 武良 (66) <平成30年4月> 博士(学術)
		ヒトの情報処理 人間工学 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	教授	桑原 悟 (61) <平成30年4月> 工学修士
		ビジネスモデル 情報セキュリティ 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	教授	近藤 進 (69) <平成30年4月> 博士(工学)
		科学と技術 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	教授	高木 義和 (68) <平成30年4月> 農学博士
		情報文化 情報論 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	教授	近山 英輔 (46) <平成30年4月> 博士(工学)
		基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	教授	西山 茂 (67) <平成30年4月> 工学修士
		情報産業 学外実習
兼任	准教授	石井 忠夫 (62) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		論理と数理 線形数学 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	准教授	石川 洋 (54) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	講師	河原 和好 (48) <平成30年4月> 博士(工学)
		基礎ゼミナール2 学外実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		土屋 剛 (28) <平成30年4月> 博士(経営学)
専任	講師	経営学入門 経営戦略論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
兼任	教授	小林 満男 (62) <平成30年4月> 博士(経済学)
		情報システム 基礎ゼミナール1 中小企業論 学外実習
兼任	教授	宇田 隆幸 (56) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		情報とコンピューティング 基礎ゼミナール1(担当せず) 学外実習
兼任	教授	上西園 武良 (66) <平成30年4月> 博士(学術)
		ヒトの情報処理 人間工学 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	教授	桑原 悟 (61) <平成30年4月> 工学修士
		ビジネスモデル 情報セキュリティ 基礎ゼミナール2(担当せず) 学外実習
兼任	教授	近藤 進 (69) <平成30年4月> 博士(工学)
		科学と技術 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	教授	高木 義和 (68) <平成30年4月> 農学博士
		情報文化 情報論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	教授	近山 英輔 (47) <平成30年4月> 博士(工学)
		基礎ゼミナール2(担当せず) 学外実習
兼任	教授	西山 茂 (67) <平成30年4月> 工学修士
		情報産業 学外実習
兼任	教授	石井 忠夫 (62) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		論理と数理 線形数学 基礎ゼミナール2(担当せず) 学外実習
兼任	教授	石川 洋 (54) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		基礎ゼミナール2(担当せず) 学外実習
兼任	講師	河原 和好 (48) <平成30年4月> 博士(工学)
		基礎ゼミナール2(担当せず) 学外実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		土屋 剛 (30) <平成30年4月> 博士(経営学)
専任	講師	経営学入門 経営戦略論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習 応用ゼミナール1 応用ゼミナール2 研究ゼミナール1 研究ゼミナール2 研究ゼミナール3 研究ゼミナール4 卒業論文
兼任	教授	小林 満男 (64) <平成30年4月> 博士(経済学)
		情報システム 基礎ゼミナール1(担当せず) 基礎ゼミナール2 中小企業論 学外実習
兼任	教授	宇田 隆幸 (57) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		情報とコンピューティング 情報論理 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	教授	上西園 武良 (67) <平成30年4月> 博士(学術)
		ヒトの情報処理 科学と技術 人間工学 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	教授	桑原 悟 (62) <平成30年4月> 工学修士
		ビジネスモデル 情報セキュリティ 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	教授	高木 義和 (69) <平成30年4月> 農学博士
		情報文化 情報論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	教授	近山 英輔 (48) <平成30年4月> 博士(工学)
		基礎ゼミナール2(担当せず) 学外実習
兼任	教授	西山 茂 (68) <平成30年4月> 工学修士
		情報産業 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	教授	石井 忠夫 (63) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		論理と数理 線形数学 基礎ゼミナール2(担当せず) 学外実習
兼任	教授	石川 洋 (55) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	准教授	河原 和好 (49) <平成30年4月> 博士(工学)
		基礎ゼミナール2 学外実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		中田 豊久 (47) ＜平成30年4月＞ 博士（知識科学）
		情報処理 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任 教授		越智 敏夫 (56) ＜平成30年4月＞ 法学修士
		政治学
兼任 教授		佐々木 寛 (51) ＜平成30年4月＞ 法学修士
		平和学 国際交流イニシアチブ-演習1【隔年】 国際交流イニシアチブ-演習2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】
兼任 教授		澤口 晋一 (59) ＜平成30年4月＞ 博士（地理学）
		地球環境論 資源とエネルギー 新潟研究（自然と文化）※
兼任 教授		矢口 裕子 (57) ＜平成30年4月＞ 文学修士
		文学
兼任 准教授		安藤 潤 (50) ＜平成30年4月＞ 修士（経済学）
		国際経済学 経済学（マクロ）
兼任 准教授		熊谷 卓 (49) ＜平成30年4月＞ 修士（法学）
		法学 憲法
兼任 講師		山田 裕史 (40) ＜平成30年4月＞ 博士（地域研究）
		国際交流イニシアチブ-演習1【隔年】 国際交流イニシアチブ-演習2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】
兼任 講師		阿部 ふく子 (37) ＜平成30年4月＞
		哲学 倫理学
兼任 講師		石畝 剛士 (42) ＜平成30年4月＞
		民法
兼任 講師		牧野 智一 (40) ＜平成30年4月＞
		金融論
兼任 講師		斎藤 忠夫 (71) ＜平成30年4月＞
		財政学
兼任 講師		濱田 弘潤 (45) ＜平成30年4月＞
		経済学（ミクロ）
兼任 講師		池田 哲夫 (67) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（自然と文化）※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		中田 豊久 (47) ＜平成30年4月＞ 博士（知識科学）
		情報処理 基礎ゼミナール2（担当せず） 学外実習
兼任 教授		越智 敏夫 (56) ＜平成30年4月＞ 法学修士
		政治学
兼任 教授		佐々木 寛 (51) ＜平成30年4月＞ 法学修士
		平和学 国際交流イニシアチブ-演習1【隔年】 国際交流イニシアチブ-演習2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】 （担当せず）
兼任 教授		澤口 晋一 (59) ＜平成30年4月＞ 博士（地理学）
		地球環境論 資源とエネルギー 新潟研究（自然と文化）※
兼任 教授		矢口 裕子 (57) ＜平成30年4月＞ 文学修士
		文学
兼任 准教授		安藤 潤 (50) ＜平成30年4月＞ 修士（経済学）
		国際経済学 経済学（マクロ）
兼任 准教授		熊谷 卓 (49) ＜平成30年4月＞ 修士（法学）
		法学 憲法
兼任 講師		山田 裕史 (40) ＜平成30年4月＞ 博士（地域研究）
		国際交流イニシアチブ-演習1【隔年】 国際交流イニシアチブ-演習2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】
兼任 講師		阿部 ふく子 (37) ＜平成30年4月＞
		哲学 倫理学
兼任 講師		石畝 剛士 (42) ＜平成30年4月＞
		民法
兼任 講師		牧野 智一 (40) ＜平成30年4月＞
		金融論
兼任 講師		
兼任 講師		植岸 達人 (41) ＜平成30年4月＞
		財政学
兼任 講師		濱田 弘潤 (45) ＜平成30年4月＞
		経済学（ミクロ）
兼任 講師		池田 哲夫 (67) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（自然と文化）※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		中田 豊久 (48) ＜平成30年4月＞ 博士（知識科学）
		情報処理 基礎ゼミナール2（担当せず） 学外実習
兼任 教授		越智 敏夫 (57) ＜平成30年4月＞ 法学修士
		政治学
兼任 教授		佐々木 寛 (52) ＜平成30年4月＞ 法学修士
		平和学 国際交流イニシアチブ-1【隔年】 国際交流イニシアチブ-2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】
兼任 教授		澤口 晋一 (60) ＜平成30年4月＞ 博士（地理学）
		地球環境論 資源とエネルギー 新潟研究（自然と文化）※
兼任 教授		矢口 裕子 (58) ＜平成30年4月＞ 文学修士
		文学
兼任 准教授		
兼任 准教授		熊谷 卓 (50) ＜平成30年4月＞ 修士（法学）
		法学 憲法
兼任 准教授		山田 裕史 (41) ＜平成30年4月＞ 博士（地域研究）
		国際交流イニシアチブ-1【隔年】 国際交流イニシアチブ-2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】
兼任 講師		阿部 ふく子 (38) ＜平成30年4月＞
		哲学 倫理学
兼任 講師		石畝 剛士 (43) ＜平成30年4月＞
		民法
兼任 講師		牧野 智一 (41) ＜平成30年4月＞
		金融論
兼任 講師		植岸 達人 (42) ＜平成30年4月＞
		財政学
兼任 講師		米 定 () ＜令和元年9月＞
		国際経済学
兼任 講師		長谷川 雪子 () ＜平成31年4月＞
		経済学（マクロ）
兼任 講師		濱田 弘潤 (46) ＜平成30年4月＞
		経済学（ミクロ）
兼任 講師		池田 哲夫 (68) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（自然と文化）※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大塚 清一郎 (51) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（政治と経済）※
兼任	講師	中川 一好 (50) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（政治と経済）※
兼任	講師	佐々木 香織 (51) ＜平成30年4月＞
		日本語1 日本語2 日本語3 日本語4
兼任	講師	廣川 智 (46) ＜平成30年4月＞
		日本事情1 日本事情2
兼任	講師	田中 毅 (48) ＜平成30年4月＞
		コミュニケーション論
兼任	講師	大沼 志津子 (52) ＜平成30年4月＞
		文章表現
兼任	講師	フィコー ジョセフハイラム (46) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	マイケル シナトラ (38) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	グレッグ ハセガワ (52) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	ステファン ドゥルカ (59) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	ピーター フォックス (39) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大塚 清一郎 (51) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（政治と経済）（ 単独で担当 ）
兼任	講師	佐々木 香織 (51) ＜平成30年4月＞
		日本語1 日本語2 日本語3 日本語4
兼任	講師	廣川 智 (46) ＜平成30年4月＞
		日本事情1 日本事情2
兼任	講師	田中 毅 (48) ＜平成30年4月＞
		コミュニケーション論 英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5C (Reading5) 英語6C (Reading6)
兼任	講師	大沼 志津子 (52) ＜平成30年4月＞
		文章表現
兼任	講師	フィコー ジョセフハイラム (46) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	マイケル シナトラ (38) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	グレッグ ハセガワ (52) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	ステファン ドゥルカ (59) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	ピーター フォックス (39) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	重井 陽三 () ＜平成31年4月＞
		新潟研究（政治と経済）
兼任	講師	相田 晃 () ＜平成31年4月＞
		新潟研究（政治と経済）
兼任	講師	中原 博佳 () ＜平成31年4月＞
		ファシリテーション概論
兼任	講師	三上 吉星 () ＜平成31年4月＞
		社会企業論
兼任	講師	一戸 信哉 () ＜平成31年4月＞
		ジャーナリズム論
		佐々木 香織 (52) ＜平成30年4月＞
		日本語1 日本語2 日本語3 日本語4
		廣川 智 (47) ＜平成30年4月＞
		日本事情1 日本事情2
		田中 毅 (49) ＜平成30年4月＞
		コミュニケーション論 英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
		大沼 志津子 (53) ＜平成30年4月＞
		文章表現
		フィコー ジョセフハイラム (47) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
		マイケル シナトラ (39) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
		グレッグ ハセガワ (53) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
		ステファン ドゥルカ (60) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
		ピーター フォックス (40) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 <就任(予定)年・月・保有学位等>
		担当授業科目名
兼任	講師	グレゴリー ディック (46) <平成30年4月>
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	辻 照彦 (58) <平成30年4月>
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	高橋 康浩 (52) <平成30年4月>
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	市橋 孝道 (40) <平成30年4月>
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	茅野 潤一郎 (48) <平成30年4月>
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	江畑 冬生 (40) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	本間 多香子 (50) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	秋 孝道 (58) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	福田 一雄 (70) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	大竹 芳夫 (53) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	吉田 正之 (57) <平成30年4月>
		企業倫理
兼任	講師	小菅 京子 (46) <平成30年4月>
		情報処理演習入門 情報処理演習M

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 <就任(予定)年・月・保有学位等>
		担当授業科目名
兼任	講師	グレゴリー ディック (46) <平成30年4月>
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	辻 照彦 (58) <平成30年4月>
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	高橋 康浩 (52) <平成30年4月>
		英語1 (Grammar1) 英語2A (Reading2) 英語5 (Reading5) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	市橋 孝道 (40) <平成30年4月>
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	茅野 潤一郎 (48) <平成30年4月>
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	本間 多香子 (50) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	秋 孝道 (58) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	大竹 芳夫 (53) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	土橋 善仁 (44) <平成30年4月>
		英語1 (Reading1) 英語2 (Grammar2) 英語3 (Reading3) 英語6 (Reading6)
兼任	講師	吉田 正之 (57) <平成30年4月>
		企業倫理
兼任	講師	小菅 京子 (46) <平成30年4月>
		情報処理演習入門 情報処理演習M

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 <就任(予定)年・月・保有学位等>
		担当授業科目名
兼任	講師	グレゴリー ディック (47) <平成30年4月>
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	辻 照彦 (59) <平成30年4月>
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	高橋 康浩 (53) <平成30年4月>
		英語1A (Reading3) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	市橋 孝道 (41) <平成30年4月>
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	茅野 潤一郎 (49) <平成30年4月>
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	本間 多香子 (51) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	秋 孝道 (59) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	大竹 芳夫 (54) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	土橋 善仁 (45) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	小菅 京子 (47) <平成30年4月>
		情報処理演習入門 情報処理演習M

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	今井 真由美 (54) ＜平成30年4月＞
		情報処理演習入門 情報処理演習II
兼任	講師	田中 陽子 (66) ＜平成30年4月＞
		FP特論1 FP特論2
兼任	講師	本間 久文 (66) ＜平成30年4月＞
		基本情報処理演習1 基本情報処理演習2
兼任	講師	岸 保行 (35) ＜平成30年4月＞
		人的資源管理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	今井 真由美 (54) ＜平成30年4月＞
		情報処理演習入門 情報処理演習II (担当せず)
兼任	講師	小林 淳子 (46) ＜平成30年4月＞
		情報処理演習入門
兼任	講師	田中 陽子 (66) ＜平成30年4月＞
		FP特論1 FP特論2
兼任	講師	本間 久文 (66) ＜平成30年4月＞
		基本情報処理演習1 基本情報処理演習2
兼任	講師	岸 保行 (35) ＜平成30年4月＞
		人的資源管理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	今井 真由美 (55) ＜平成30年4月＞
		情報処理演習入門 情報処理演習II
兼任	講師	小林 淳子 (47) ＜平成30年4月＞
		情報処理演習入門
兼任	講師	田中 陽子 (69) ＜平成30年4月＞
		FP特論1 FP特論2
兼任	講師	本間 久文 (67) ＜平成30年4月＞
		基本情報処理演習1 基本情報処理演習2
兼任	講師	岸 保行 (36) ＜平成30年4月＞
		人的資源管理

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ①②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ①専任准教授1名（伊村知子）割愛により退職。後任（准教授、佐々木宏之）補充済。
②平成30年4月就任予定であった専任講師1名（柳田志学）、本人都合により未就任。後任（講師、土屋 翔）補充済。

【令和元年度】

- ・専任教授（岸野清孝）定年により退職。後任 令和元年9月補充予定。
- ・兼任教授（近藤進）定年により退職。後任 令和元年9月補充予定。
- ・兼任准教授（安藤潤）割愛により退職。後任 兼任講師（長谷川雪子）補充済。
- ・兼任講師（大塚清一郎）退職。後任 兼任講師（夏井陽三、相田晃）補充済。
- ・授業科目新設により兼任講師（中原滯佳）を補充済。
- ・授業科目の移動により兼任講師（三上杏里、一戸信哉）を配置。
- ・授業科目を専任教員が担当により兼任講師（吉田正之）退職。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
5	6	1	0	12	4	6	1	0	11
(5)	(6)	(1)	(0)	(12)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)
5	6	1	0	12	5	6	1	0	12
[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
70 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{12}{12} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	講師	柳田 志学	H30. 3	必修	経営学入門	①	本人都合（前任校との関係）により 就任辞退（30）						
				選択	経営戦略論	①							
				必修	基礎ゼミナール2	①							
				選択	学外実習	①							
				必修	応用ゼミナール1	①							
				必修	応用ゼミナール2	①							
				必修	研究ゼミナール1	①							
				必修	研究ゼミナール2	①							
				必修	研究ゼミナール3	①							
				必修	研究ゼミナール 4	①							
				必修	卒業論文	①							
2							該当なし（元）						
合 計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
1	人	必修	9	科目	必修	9	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	11	科目	計	11	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	准教授	伊村 知子	H30. 3	必修	統計学	①	H30. 3. 31付け 割愛により辞任（30）						
				選択	心理学	①							
				選択	認知科学	①							
				必修	基礎ゼミナール1	①							
				選択	学外実習	①							
				必修	応用ゼミナール1	①							
				必修	応用ゼミナール2	①							
				必修	研究ゼミナール1	①							
				必修	研究ゼミナール2	①							
				必修	研究ゼミナール3	①							
				必修	研究ゼミナール 4	①							
必修	卒業論文	①											
2							該当なし（元）						
合 計（ F ）						後任補充状況の集計（ G ）							
辞任した教員数		担当科目数の合計（ a ） + （ b ） + （ c ）				①の合計数（ a ）		②の合計数（ b ）		③の合計数（ c ）			
1	人	必修	9	科目	必修	9	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	3	科目	選択	3	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	12	科目	計	12	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
2 人	必修	18 科目	必修	18 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	5 科目	選択	5 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	23 科目	計	23 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{2}{12} = \boxed{16.66} \%$$

(注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1						該当なし（30）				
2	教授	岸野 清孝	必修	経営情報論	①	H31. 3. 31付け70歳で定年退職（元）				
			選択	流通論	①					
			選択	情報倫理	②					
			必修	基礎ゼミナール1	③					
			選択	学外実習	①					
			必修	応用ゼミナール1	③					
			必修	応用ゼミナール2	①					
			必修	研究ゼミナール1	③					
			必修	研究ゼミナール2	①					
			必修	研究ゼミナール3	③					
			必修	研究ゼミナール4	①					
			必修	卒業論文	①					
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人		必修	9 科目	必修	5 科目	必修	0 科目	必修	4 科目
			選択	3 科目	選択	2 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
			自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
			計	12 科目	計	7 科目	計	1 科目	計	4 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- ・ 未就任、辞任者の後任は、公募にて採用を行いそれぞれ就任済。両者ともに前任校で同様もしくは類似の科目を 担当していることから、専門性については問題なし。就任後のサポートを専任担当者によりきめ細かく実施。
- ・ H P や講義概要等により担当者の変更を告知しており、学生への周知も問題なし。(30)
- ・ 辞任者の担当科目は専任及び兼任の教員が担当し専門性も問題なし。また、開講時期を後期に変更する措置をした。
- ・ H P や講義概要等により担当者の変更を告知しており、学生への周知も問題なし。(元)

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし	該当なし	
設置計画履行状況 調 査 時 (元年)	該当なし	該当なし	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年)			

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。） と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<経営情報学部 経営学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	特になし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

ファカルティ・ディベロップメント委員会を設置

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年度は、6回開催

委員長、委員ならびに事務局担当者が出席

c 委員会の審議事項等

- ・企画及び実施に関すること
- ・報告書等の作成
- ・調査・研究
- ・教育内容及び教育環境の改善
- ・教育技法の改善・向上のための具体的活動
- ・学生による授業評価の実施・結果公表と授業の改善
- ・教員の資質開発を図るための組織的な研修
- ・その他FD推進

② 実施状況

a 実施内容

- ・教育改善の必要性・FD事例報告

①小田 隆治氏(国立大学法人山形大学 教育開発連携支援センター長 教授)の講演

テーマ：今、NUIISに必要なFDを問う

②国際学部1名ならびに経営情報学部1名の教員が教育改善事例を報告

b 実施方法

教室にて講義・講演ならびに事例発表、意見交換

c 開催状況（教員の参加状況含む）

平成29年12月6日実施、海外研修中の者を除き全員参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

講演、事例等を参考に各自授業改善の取組みを進行中

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業アンケートを前期ならびに後期に実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は事務局で集計し、委員会で検証。総評を教授会にて報告。担当教員に結果をフィードバック

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
- ・ 経営情報学部経営学科の志願者、受験者数は第二・第三志願者数を含め382人、371人であった。
合格者数149人、入学者数104人であり、入学定員充足率は1.22であったことから、設置の趣旨ならびに
目的は達成できたと考えられる。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
- ・ 平成26年度公益財団法人 日本高等教育評価機構による評価を受審。
「適合」の認定を受ける。平成27年4月に本学ホームページに公開済。
- b 公表方法
- ・ 平成27年4月に大学ホームページ上に公開済。
- ③ 認証評価を受ける計画
- ・ 今年度、学内の自己点検・評価を実施予定。
令和3年度に評価機関（財団法人日本高等教育評価機構）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和元年度）
- a ホームページへの公表予定の有無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）
- b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年 5 月 3 1 日 ）
- b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人新潟平成学院

(2) 大 学 名

新潟国際情報大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒950-2292

新潟県新潟市西区みずき野3丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ホシノ ゲン) 星野 元 (平成29年12月)		
学 長	(ノザキ シゲル) 野崎 茂 (平成30年4月)		
学 部 長	(コバヤシ ミツオ) 小林 満男 (平成30年4月)		
学科長等	(コバヤシ ミツオ) 小林 満男 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経営情報学部 情報システム学科 学士(情報システム学)	経済学関係 工学関係	4年	65人	— 年次人	260人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	65 (-) [-]	人 (-) [-]	65 (-) [-]	人 (-) [-]	1.29倍	倍	平成30年 度 開設
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	294 (-) [-]	(-) [-]	376 (-) [-]	(-) [-]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	286 (-) [-]	(-) [-]	367 (-) [-]	(-) [-]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	115 (-) [-]	(-) [-]	106 (-) [-]	(-) [-]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	84 (-) [-]	(-) [-]	85 (-) [-]	(-) [-]			
入学定員超過率 B/A							1.29		1.3				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	84 [—]	— [—]	85 [—]	— [—]	平成30年度 開設
2 年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	— (—)	— (—)	82 [—] (—)	— [—] (—)	
3 年次					[] ()	[] ()	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
4 年次							— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
計	[] ()		[] ()		[] ()		84 [] ()		167 [] ()		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成27年度	— 人	— 人	平成27年度	— 人	— 人	
平成28年度	— 人	— 人	平成27年度	— 人	— 人	
			平成28年度	— 人	— 人	
平成29年度	— 人	— 人	平成27年度	— 人	— 人	
			平成28年度	— 人	— 人	
			平成29年度	— 人	— 人	
平成30年度	84 人	0 人	平成27年度	— 人	— 人	
			平成28年度	— 人	— 人	
			平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	167 人	1 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	1 人	0 人	他大学受験(1人) ※転部のため在学学生は計2人減
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		1 人		人	人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{84} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{167} = \boxed{0.59} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜経営情報学部 情報システム学科＞

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	講義・演習 全学基礎	哲学	1・2・3・4前	2							1
		倫理学	1・2・3・4前	2							1
		文学	1・2・3・4前	2							1
		法学	1・2・3・4前	2							1
		憲法	1・2・3・4後	2							1
		民法	1・2・3・4後	2							1
		政治学	1・2・3・4前	2							1
		平和学	1・2・3・4前	2							1
		金融論	1・2・3・4前	2							1
		財政学	1・2・3・4後	2							1
		地球環境論	1・2・3・4後	2							1
		資源とエネルギー	1・2・3・4前	2							1
		国際経済学	1・2・3・4後	2							1
		経済学（マクロ）	2前	2							1
		経済学（ミクロ）	2後	2							1
		新領域研究（自然と文化）	1・2・3・4前	2							2
		新領域研究（政治と経済）	1・2・3・4後	2							2
		国際交流（英語）演習1	1・2・3・4前	1							2
		国際交流（英語）演習2	1・2・3・4前	1							2
		ワークショップ実践論1	1・2・3・4後	2							2
		ワークショップ実践論2	1・2・3・4後	2							2
	保健 体育	体力診断と運動処方1	1前	1		1					
		体力診断と運動処方2	1後	1		1					
		フィットネス理論及び実習	2前	1		1					
	就職	キャリア開発1	2後	1		1					
		キャリア開発2	3前	1		1					
	日本語・事情	日本語1	1・2・3・4前	1							1
		日本語2	1・2・3・4前	1							1
		日本語3	1・2・3・4後	1							1
		日本語4	1・2・3・4後	1							1
		日本事情1	1・2・3・4前	2		1					1
		日本事情2	1・2・3・4後	2		1					1
	講義・演習 学部基礎	統計学	1前	2							1
		心理学	1・2・3・4後	2							1
		社会学	1・2・3・4前	2							1
		情報文化	1・2・3・4前	2		1					
		コミュニケーション論	1・2・3・4前	2							1
		文章表現	1・2・3・4前	2							1
		ヒトの情報処理	1・2・3・4後	2		1					
		科学と技術	1・2・3・4後	2		1					
		論理と数理	1・2・3・4前	2			1				
		線形数学	1・2・3・4後	2			1				
		数学基礎	1前	2							1
		英語1 A (Reading 1)	1前	1			1				4
		英語1 B (Speaking 1)	1前	1							6
		英語1 C (Grammar 1)	1前	1			1				5
	英語	英語2 A (Reading 2)	1後	1			1				4
		英語2 B (Speaking 2)	1後	1							6
		英語2 C (Grammar 2)	1後	1			1				5
		英語3 A (Reading 3)	2前	1			1				4
		英語3 B (Speaking 3)	2前	1							6
		英語4 A (Reading 4)	2後	1			1				4
		英語4 B (Speaking 4)	2後	1							6
		英語5 A (Reading 5)	3前	1			1				5
		英語6 A (Reading 6)	3後	1			1				5
		小計（55科目）		15	40	0					

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	講義・演習 全学基礎	哲学	1・2・3・4前	2							1
		倫理学	2・3・4前	2							1
		文学	1・2・3・4前	2							1
		法学	1・2・3・4前	2							1
		憲法	1・2・3・4後	2							1
		民法	1・2・3・4後	2							1
		政治学	1・2・3・4後	2							1
		平和学	1・2・3・4前	2							1
		金融論	1・2・3・4前	2							1
		財政学	1・2・3・4後	2							1
		地球環境論	1・2・3・4後	2							1
		資源とエネルギー	1・2・3・4前	2							1
		国際経済学	1・2・3・4後	2							1
		経済学（マクロ）	2後	2							1
		経済学（ミクロ）	2後	2							1
		新領域研究（自然と文化）	1・2・3・4前	2							2
		新領域研究（政治と経済）	1・2・3・4後	2							2
		国際交流（英語）演習1	1・2・3・4前	2							2
		国際交流（英語）演習2	1・2・3・4前	2							2
		ワークショップ実践論1	1・2・3・4後	2							2
		ワークショップ実践論2	1・2・3・4後	2							2
	保健 体育	体力診断と運動処方1	1前	1		1					
		体力診断と運動処方2	1後	1		1					
		フィットネス理論及び実習	2前	1		1					
	就職	キャリア開発1	2後	1		1					
		キャリア開発2	3前	1		1					
	日本語・事情	日本語1	1・2・3・4前	1							1
		日本語2	1・2・3・4前	1							1
		日本語3	1・2・3・4後	1							1
		日本語4	1・2・3・4後	1							1
		日本事情1	1・2・3・4前	2							1
		日本事情2	1・2・3・4後	2							1
	講義・演習 学部基礎	統計学	1前	2							1
		心理学	1・2・3・4後	2							1
		社会学	1・2・3・4前	2							1
		情報文化	1・2・3・4前	2		1					
		コミュニケーション論	1・2・3・4前	2							1
		文章表現	1・2・3・4前	2							1
		ヒトの情報処理	1・2・3・4後	2		1					
		科学と技術	1・2・3・4後	2		1					
		論理と数理	1・2・3・4前	2			1				
		線形数学	1・2・3・4後	2			1				
		数学基礎	1前	2							1
		英語1 A (Reading 1)	1前	1			1				4
		英語1 B (Speaking 1)	1前	1							6
		英語1 C (Grammar 1)	1前	1			1				5
	英語	英語2 A (Reading 2)	1後	1			1				4
		英語2 B (Speaking 2)	1後	1							6
		英語2 C (Grammar 2)	1後	1			1				5
		英語3 A (Reading 3)	2前	1			1				4
		英語3 B (Speaking 3)	2前	1							6
		英語4 A (Reading 4)	2後	1			1				4
		英語4 B (Speaking 4)	2後	1							6
		英語5 A (Reading 5)	3前	1			1				5
		英語6 A (Reading 6)	3後	1			1				5
		小計（57科目）		15	43	0					

専門科目	学部共通	経営学入門	1前	2							1	
		経営管理論	1後		2						1	
		経営情報論	1後	2							1	
		マーケティング	2前		2						1	
		ビジネスモデル	2後		2		1					
		経営数学	3後		2						1	
		企業倫理	2後		2						1	
		情報システム	1前	2			1					
		情報論理	1後		2				1			
		情報とコンピューティング	1前		2		1					
		情報産業	1後		2		1					
		情報倫理	2前		2						1	
		情報論	2後		2		1					
		社会情報システム	3前		2						1	
		情報社会論	3後		2						1	
		人間工学	2前		2		1					
		地理情報システム	2前・後		2						1	
		認知科学	2後		2						1	
		健康スポーツ科学	2後		2						1	
		行動科学	3前		2						1	
		情報セキュリティ	3前		2		1					
		基礎ゼミナール	1前	2			4				8	
		基礎ゼミナール	1後	2			3	2	2		3	
		情報処理演習入門	1前	2							2	
		情報処理演習M	1前・後、2前・後		2						2	
		FP特論 1	1前		2						1	
		FP特論 2	1後		2						1	
		簿記基礎	1前		2						1	
		基本情報処理演習1	1前		2						1	
		基本情報処理演習2	1後		2						1	
		北米社会と情報	2前		2						1	
		情報英語	2前		4						1	
		学外実習	3前		2		8	2	2		11	
	学科専門	講義	コンピュータシステム	1後	2		1					
			システム数学	1後	2		1					
			ソフトウェア開発	2前	2			1				
			プログラミング入門	2前	2				1			
			オペレーティングシステム	2前	2				1			
			情報検索	2前		2		1				
			システム論	2前		2		1				
			オブジェクト指向開発概論	2後	2				1			
			ネットワークコンピューティング	2後	2				1			
			プログラミング環境	2後		2				1		
			テレコミュニケーション	2後		2		1				
			情報システム設計	3前	2			1				
			情報プロジェクト特論	3前	2			1				
			マルチメディア情報	3前		2		1				
演習・卒業研究・卒業論文		知識情報	3前		2				1			
		データサイエンス	3前		2		1					
		情報システム開発	3後	2			1					
		コンピュータビジョン	3後		2				1			
		人工知能	3後		2				1			
		データベース論	3後		2		1					
		応用統計学	3後		2		1					
		情報処理演習D	1前・後、2前・後		2		4					
		情報処理演習H	1前・後、2前・後		2		2	1	1			
		情報処理演習P1	1前・後、2前・後		2		1	2	1		1	
		情報処理演習P2	1前・後、2前・後		2				1		1	
		情報システム演習1	2前	2			3	1				
		情報システム演習2	2後	2			1	1	1			
		専門演習A	3前		1		4	2				
専門演習D		3前		1		3	1	2				
卒業研究1		3前	1			8	2	2				
卒業研究2		3後	1			8	2	2				
卒業研究3		4前	2			8	2	2				
卒業研究4		4後	2			8	2	2				
卒業論文		4後	4			8	2	2				
	小計（51科目）		23	44	0							
合計（106科目）			38	84	0							
卒業要件及び履修方法												
基礎科目34単位以上（必修14単位を含む）、専門科目92単位以上（必修46単位、選択必修5単位を含む）を修得し、合計126単位以上修得すること。（履修登録の上限：22単位（1セメスター））												

専門科目	学部共通	経営学入門	1前	2								1	
		経営管理論	1後		2							1	
		経営情報論	1後	2								1	
		マーケティング	2前		2							1	
		ビジネスモデル	2後		2		1						
		経営数学	3後		2							1	
		企業倫理	2後		2							1	
		情報システム	1前	2			1						
		情報論理	1後		2				1				
		情報とコンピューティング	1前		2		1						
		情報産業	1後		2		1						
		情報倫理	2前		2		1						
		情報論	2後		2		1						
		社会情報システム	3前		2							1	
		情報社会論	3後		2							1	
		人間工学	2前		2		1						
		地理情報システム	2前・後		2							1	
		認知科学	2後		2							1	
		健康スポーツ科学	2後		2							1	
		行動科学	3前		2							1	
		情報セキュリティ	3前		2		1						
		基礎ゼミナール	1前	2			4					7	
		基礎ゼミナール	1後	2			4	1				7	
		情報処理演習入門	1前	2								3	
		情報処理演習M	1前・後、2前・後		2							2	
		FP特論1	1前		2							1	
		FP特論2	1後		2							1	
		簿記基礎	1後		2							1	
		基本情報処理演習1	1前		2							1	
		基本情報処理演習2	1後		2							1	
		北米社会と情報	2前		2							1	
		情報英語	2前		4							1	
		学外実習	3前		2		7	2	2			10	
	学科専門	講義	コンピュータシステム	1後	2		1						
			システム数学	1前	2		1						
			ソフトウェア開発	2前	2		1						
			プログラミング入門	2前	2			1					
			オペレーティングシステム	2前	2		1						
			情報検索	2前		2	1						
			システム論	2前		2	1						
			オブジェクト指向開発概論	2後	2		1						
			ネットワークコンピューティング	2後	2		1						
			プログラミング環境	2後		2		1					
			テレコミュニケーション	2後		2	3						
			情報システム設計	3前	2		1						
			情報プロジェクト特論	3前	2		1						
			マルチメディア情報	3前		2	1						
			知識情報	3前		2			1				
		データサイエンス	3前		2	1							
		情報システム開発	3後	2		1							
		コンピュータビジョン	3後		2		1						
人工知能		3後		2			1						
データベース論		3後		2	1								
応用統計学		3前	2		1								
演習・卒業研究・卒業論文		情報処理演習D	1前・後、2前・後		2	5							
		情報処理演習H	1前・後、2前・後		2	2	1						
		情報処理演習P1	1前・後、2前・後		2	4					2		
		情報処理演習P2	1前・後、2前・後		2	1		1					
		情報システム演習1	2前・後	2		4					1		
		情報システム演習2	2前・後	2		4	1	1			1		
		専門演習A	3前		1	5							
		専門演習D	3前		1	1		1					
		卒業研究1	3前	1		9	1	1					
		卒業研究2	3後	1		8	1	1					
		卒業研究3	4前	2		9	1	1					
		卒業研究4	4後	2		8	1	1					
		卒業論文	4後	4		8	1	1					
		小計（51科目）			23	44	0						
		合計（108科目）				38	87	0					
		卒業要件及び履修方法											
		基礎科目34単位以上（必修14単位を含む）、専門科目92単位以上（必修46単位、選択必修5単位を含む）を修得し、合計126単位以上修得すること。（履修登録の上限：22単位（1セメスター））											

【平成30年度】

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	全学基礎	講義・演習	哲学	1・2・3・4前	2								1
			倫理学	1・2・3・4前	2								1
			文学	1・2・3・4前	2								1
			法学	1・2・3・4前	2								1
			憲法	1・2・3・4後	2								1
			民法	1・2・3・4後	2								1
			政治学	1・2・3・4後	2								1
			平和学	1・2・3・4前	2								1
			金融論	1・2・3・4前	2								1
			財政学	1・2・3・4後	2								1
			地球環境論	1・2・3・4後	2								1
			資源とエネルギー	1・2・3・4前	2								1
			国際経済学	1・2・3・4後	2								1
			経済学（マクロ）	2前	2								1
			経済学（ミクロ）	2後	2								1
			新潟研究（自然と文化）	1・2・3・4前	2								2
			新潟研究（政治と経済）	1・2・3・4後	2								2
			国際交流（英語）演習1	1・2・3・4前	1								1
			国際交流（英語）演習2	1・2・3・4前	1								1
		ワークショップ実践編1	1・2・3・4後	2								1	
		ワークショップ実践編2	1・2・3・4後	2								1	
	保健体育	体力診断と運動処方1	1前	1		1							
		体力診断と運動処方2	1後	1		1							
		フィットネス理論及び実習	2前	1		1							
	就職	キャリア開発1	2後	1		1							
		キャリア開発2	3前	1		1							
	日本語・事情	日本語1	1・2・3・4前	1								1	
		日本語2	1・2・3・4前	1								1	
		日本語3	1・2・3・4後	1								1	
		日本語4	1・2・3・4後	1								1	
		日本事情1	1・2・3・4前	2								1	
		日本事情2	1・2・3・4後	2								1	
	学部基礎	講義・演習	統計学	1前	2								1
			心理学	1・2・3・4後	2								1
			社会学	1・2・3・4前	2								1
			情報文化	1・2・3・4前	2		1						
			コミュニケーション論	1・2・3・4前	2								1
			文章表現	1・2・3・4前	2								1
			ヒトの情報処理	1・2・3・4後	2		1						
			科学と技術	1・2・3・4後	2		1						
			論理と数理	1・2・3・4前	2		1						
			線形数学	1・2・3・4後	2		1						
			数学基礎	1前	2								1
		英語	英語1 A (Reading 1)	1前	1			1					4
			英語1 B (Speaking 1)	1前	1								6
			英語1 C (Grammar 1)	1前	1			1					5
			英語2 A (Reading 2)	1後	1			1					4
			英語2 B (Speaking 2)	1後	1								6
			英語2 C (Grammar 2)	1後	1			1					5
			英語3 A (Reading 3)	2前	1			1					4
			英語3 B (Speaking 3)	2前	1								6
			英語4 A (Reading 4)	2後	1			1					4
			英語4 B (Speaking 4)	2後	1								6
			英語5 A (Reading 5)	3前	1			1					5
			英語6 A (Reading 6)	3後	1			1					5
			小計（55科目）		15	40	0						

- (注)
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・基礎科目、全学基礎科目の配当年次の変更は、担当者（兼任）が海外研修中のため。
- ・担当者の変更理由は、以下のとおり。
 - ①平成30年度に准教授2名がそれぞれ教授に昇格。
 - ②専門科目、学部共通科目中「基礎ゼミナール2」は、専任担当を充実。
 - ③専門科目、学科専門科目中「情報処理演習P1」「同 P2」は専任の都合により、非常勤に変更。
- ・授業科目の変更や新規科目の追加はなし。

【令和元年度】

- 全学基礎科目
- ・配当の変更「倫理学」を1・2・3・4から2・3・4に変更。
 - ・兼任准教授退職により「国際経済学」を兼任、「経済学（マクロ）」を兼任及び開講を後期に変更。
 - ・授業科目の名称を「国際交流インストラクター演習1・2」から「国際交流ファシリテーター1・2」及び兼任1から2に変更。
 - ・「ワークショップ実践論1・2」から「ファシリテーション実践論1・2」及び兼任1から2に変更。
 - ・授業科目の新設「ファシリテーション概論」を全学基礎科目に新設。
 - ・授業科目の移動「社会企業論」、「ジャーナリズム論」を国際学部基礎科目から全学基礎科目に変更。
- 学部基礎科目
- ・専任教員退職により「科学と技術」の担当変更。
- 専門科目
- ・専任教授退職により「基礎ゼミナール1」専任教授1減、兼任7に変更。
 - ・「テレコミュニケーション」を専任教授3が担当。
 - ・専任講師昇格により「基礎ゼミナール2」専任准教授1、兼任7に変更。
 - ・「プログラミング入門」、「プログラミング環境」、「コンピュータビジョン」、「専門演習D」を専任准教授1に変更。
 - ・兼任教授退職により、「情報倫理」を専任教授1に変更。
 - ・兼任准教授の海外研修により「簿記基礎」の開講を後期に変更。
 - ・「学外実習」を専任教授9、専任准教授1、専任講師1、兼任10に変更。
 - ・専任教授海外研修により「システム数学」、「応用統計学」の開講を前期に変更。
 - ・「情報処理演習H」を専任教授1減、専任講師昇格により専任准教授1に変更。
 - ・「情報処理演習P1」を専任教授4、兼任2に変更。
 - ・「情報処理演習P2」を専任教授1、専任講師1に変更。
 - ・「情報システム演習2」を専任教授4、専任准教授1、専任講師1に変更。
 - ・「卒業研究1・3」を専任教授退職により専任教授1減、専任講師1昇格により専任准教授1、専任講師1に変更。
 - ・「卒業研究2・4」、「卒業論文」を専任教授退職及び海外研修により専任教授2減、専任講師1昇格により専任准教授1、専任講師1に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
38 科目	84 科目	0 科目	122 科目	28 科目 [± 0]	87 科目 [+ 3]	0 科目 [± 0]	125 科目 [+ 3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。

・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{125} = \boxed{}\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	48,327.31 m ²	0 m ²	0 m ²	48,327.31 m ²				
	運動場用地	22,197.00 m ²	0 m ²	0 m ²	22,197.00 m ²				
	小 計	70,524.31 m ²	0 m ²	0 m ²	70,524.31 m ²				
	そ の 他	13,754.85 m ²	0 m ²	0 m ²	13,754.85 m ²				
	合 計	84,279.16 m ²	0 m ²	0 m ²	84,279.16 m ²				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	学生食堂、学生会館、 雪冷房設備（雪室）含 む				
	20,721.98 m ² (20,721.98 m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)	20,721.98 m ² (20,721.98 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	47 室	12 室	1 室	9 室 (補助職員一人)	3 室 (補助職員一人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	経営情報学部 情報システム学科			12 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 なため、大学全体の 数。 電子ジャーナル要約分を削 除（元）	
	経営情報学部	139,042 [14,971] (129,433 [13,559]) (126,717 [13,490])	1,880 [290] (1,859 [290]) (1,823 [273])	12,229 [10,360] (12,520 [12,451]) (22,360 [22,290])	4,344 (3,997) (3,905)	1,726 (1,900) (1,900)	0 (0) (0)		
	計	139,042 [14,971] (129,433 [13,559]) (126,717 [13,490])	1,880 [290] (1,859 [290]) (1,823 [273])	12,229 [10,360] (12,520 [12,451]) (22,360 [22,290])	4,344 (3,997) (3,905)	1,726 (1,900) (1,900)	0 (0) (0)		
(6) 図 書 館	面 積		関 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	2,000 m ²		258		123,000				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	1,992.85 m ²		テニスコート3面						
(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	経費の見積りは大学 全体、電子ジャーナル・ データベースの整備費用 (運用コスト)を 含む。
		教員1人当たり研究費等	470千円	470千円	図書購入費	10,450千円	10,450千円	10,450千円	
	学生1人当 り 納付金	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	35,000千円	35,000千円	35,000千円	
		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,125千円	1,025千円	1,025千円	1,025千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（元）」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「（8）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	新潟国際情報大学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
情報文化学部										
情報システム学科	4	—	—	—	学士 (情報シス テム)	—	—	平成6年度	新潟県新潟市西区 みずき野3-1-1	平成30年度より学 生募集停止
情報文化学科	4	—	—	—	学士 (情報文 化)	—	—	平成6年度	同上	平成26年度より学 生募集停止
国際学部										
国際文化学科	4	100	—	400	学士 (国際文 化)	1.28	—	平成26年度	新潟県新潟市西区 みずき野3-1-1	平成26年4月 開設
経営情報学部										
経営学科	4	85	—	340	学士 (経営学)	1.22	—	平成30年度	新潟県新潟市西区 みずき野3-1-1	平成30年4月 開設
情報システム学科	4	65	—	260	学士 (情報シス テム学)	1.29	—	平成30年度	同上	平成30年4月 開設
大 学 の 名 称	該当なし									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<経営情報学部 情報システム学科>

(1) - ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専 教授		小林 満男 (62) ＜平成30年4月＞ 博士（経済学）	専 教授		小林 満男 (63) ＜平成30年4月＞ 博士（経済学）	専 教授		小林 満男 (64) ＜平成30年4月＞ 博士（経済学）
		情報システム 中小企業論 情報システム開発 基礎ゼミナール1 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			情報システム 中小企業論 情報システム開発 基礎ゼミナール2 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			情報システム 中小企業論 テレコミュニケーション 情報システム開発 基礎ゼミナール2 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
専 教授		宇田 隆幸 (56) ＜平成30年4月＞ 博士（情報科学）	専 教授		宇田 隆幸 (56) ＜平成30年4月＞ 博士（情報科学）	専 教授		宇田 隆幸 (57) ＜平成30年4月＞ 博士（情報科学）
		情報とコンピューティング 情報システム設計 データベース論 基礎ゼミナール1 情報処理演習D 専門演習A 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			情報とコンピューティング 情報システム設計 データベース論 基礎ゼミナール1（担当せず） 情報処理演習D 専門演習A 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			情報とコンピューティング 情報倫理 テレコミュニケーション 情報システム設計 データベース論 基礎ゼミナール1 情報処理演習D 情報処理演習P1 情報システム演習2 専門演習A（担当せず） 専門演習D（担当せず） 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
専 教授		上西園 武良 (66) ＜平成30年4月＞ 博士（学術）	専 教授		上西園 武良 (66) ＜平成30年4月＞ 博士（学術）	専 教授		上西園 武良 (67) ＜平成30年4月＞ 博士（学術）
		ヒトの情報処理 人間工学 基礎ゼミナール1 情報処理演習D 情報システム演習1 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			ヒトの情報処理 人間工学 基礎ゼミナール1 情報処理演習D 情報システム演習1 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			ヒトの情報処理 科学と技術 人間工学 基礎ゼミナール1 情報処理演習D 情報システム演習1（担当せず） 情報システム演習2 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
専 教授		桑原 悟 (61) ＜平成30年4月＞ 工学修士	専 教授		桑原 悟 (61) ＜平成30年4月＞ 工学修士	専 教授		桑原 悟 (62) ＜平成30年4月＞ 工学修士
		ビジネスモデル 情報セキュリティ マルチメディア情報 基礎ゼミナール2 情報処理演習P1 情報システム演習1 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			ビジネスモデル 情報セキュリティ マルチメディア情報 基礎ゼミナール2 情報処理演習P1（担当せず） 情報システム演習1 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			ビジネスモデル 情報セキュリティ マルチメディア情報 基礎ゼミナール2 情報処理演習P1 情報システム演習1 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
専 教授		近藤 進 (69) ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	専 教授		近藤 進 (69) ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	専 教授		
		科学と技術 システム論 テレコミュニケーション 基礎ゼミナール1 情報処理演習H 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			科学と技術 システム論 テレコミュニケーション 基礎ゼミナール1 情報処理演習H 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			
専						専		未 定 （ ） ＜令和元年9月＞
								システム論 情報処理演習H 学外実習 卒業研究2 卒業研究4 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 <就任(予定)年(年齢)> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 <就任(予定)年(年齢)> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 <就任(予定)年(年齢)> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	高木 義和 (68) <平成30年4月> 農学博士	専	教授	高木 義和 (68) <平成30年4月> 農学博士	専	教授	高木 義和 (69) <平成30年4月> 農学博士
		情報文化 情報論 情報検索 基礎ゼミナール2 情報処理演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			情報文化 情報論 情報検索 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 情報処理演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			情報文化 情報論 情報検索 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 情報処理演習D 情報システム演習1 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
専	教授	近山 英輔 (46) <平成30年4月> 博士(工学)	専	教授	近山 英輔 (47) <平成30年4月> 博士(工学)	専	教授	近山 英輔 (48) <平成30年4月> 博士(工学)
		システム数学 データサイエンス 応用統計学 基礎ゼミナール2 情報処理演習D 情報システム演習2 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			システム数学 データサイエンス 応用統計学 基礎ゼミナール2(担当せず) 情報処理演習D 情報システム演習2 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			システム数学 データサイエンス 応用統計学 基礎ゼミナール2(担当せず) 情報処理演習D 情報システム演習2 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
専	教授	西山 茂 (67) <平成30年4月> 工学修士	専	教授	西山 茂 (67) <平成30年4月> 工学修士	専	教授	西山 茂 (68) <平成30年4月> 工学修士
		情報産業 コンピュータシステム 情報プロジェクト特論 情報処理演習H 情報システム演習1 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			情報産業 コンピュータシステム 情報プロジェクト特論 情報処理演習H 情報システム演習1 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			情報産業 基礎ゼミナール1 コンピュータシステム 情報プロジェクト特論 情報処理演習H 情報システム演習1 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
専	准教授	石井 忠夫 (62) <平成30年4月> 博士(情報科学)	専	教授	石井 忠夫 (62) <平成30年4月> 博士(情報科学)	専	教授	石井 忠夫 (63) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		論理と数理 線形数学 オブジェクト指向開発概論 基礎ゼミナール2 情報処理演習H 情報処理演習P1 情報システム演習1 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			論理と数理 線形数学 オブジェクト指向開発概論 基礎ゼミナール2(担当せず) 情報処理演習H 情報処理演習P1 情報システム演習1 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			論理と数理 線形数学 オブジェクト指向開発概論 基礎ゼミナール2(担当せず) 情報処理演習H 情報処理演習P2 情報システム演習1(担当せず) 専門演習A 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
専	准教授	石川 洋 (54) <平成30年4月> 博士(情報科学)	専	教授	石川 洋 (54) <平成30年4月> 博士(情報科学)	専	教授	石川 洋 (55) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		ソフトウェア開発 オペレーティングシステム ネットワークコンピューティング 基礎ゼミナール2 情報処理演習P1 情報システム演習2 専門演習A 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			ソフトウェア開発 オペレーティングシステム ネットワークコンピューティング 基礎ゼミナール2 情報処理演習D 情報処理演習P1 情報システム演習2 専門演習A 専門演習D(担当せず) 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			ソフトウェア開発 オペレーティングシステム ネットワークコンピューティング テレコミュニケーション 基礎ゼミナール2 情報処理演習D 情報処理演習P1 情報システム演習2 専門演習A 専門演習D(担当せず) 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
専	講師	河原 和好 (48) <平成30年4月> 博士(工学)	専	講師	河原 和好 (48) <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	河原 和好 (49) <平成30年4月> 博士(工学)
		プログラミング入門 プログラミング環境 コンピュータビジョン 基礎ゼミナール2 情報処理演習H 情報処理演習P1 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			プログラミング入門 プログラミング環境 コンピュータビジョン 基礎ゼミナール2 情報処理演習H 情報処理演習P1(担当せず) 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文			プログラミング入門 プログラミング環境 コンピュータビジョン 基礎ゼミナール2 情報処理演習H 情報処理演習P1 情報システム演習2 専門演習D(担当せず) 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専 講師		中田 豊久 (47) ＜平成30年4月＞ 博士（知識科学）
		情報論理 知識情報 人工知能 基礎ゼミナール2 情報処理演習P2 情報システム演習2 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
兼任 教授		白井 健二 (68) ＜平成30年4月＞ 博士（工学）
		数学基礎 経営数学 基礎ゼミナール1
兼任 教授		内田 亨 (56) ＜平成30年4月＞ 博士（学術）
		経営管理論 キャリア開発1 キャリア開発2 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任 教授		岸野 清孝 (61) ＜平成30年4月＞ 博士（工学）
		経営情報論 情報倫理 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任 教授		藤瀬 武彦 (55) ＜平成30年4月＞ 博士（医学）
		体力診断と運動処方1 体力診断と運動処方2 フィットネス理論及び実習 健康スポーツ科学 学外実習
兼任 教授		藤田 晴啓 (62) ＜平成30年4月＞ 学術博士
		社会情報システム 地理情報システム 学外実習
兼任 准教授		阿部 聡 (40) ＜平成30年4月＞ 修士（文学）
		英語1A (Reading1) 英語1C (Grammar1) 英語2A (Reading2) 英語2C (Grammar2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6) 北米社会と情報 情報英語 学外実習
兼任 准教授		伊村 知子 (39) ＜平成30年4月＞ 博士（心理学）
		統計学 心理学 認知科学 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任 准教授		小宮山 智志 (48) ＜平成30年4月＞ 社会学修士
		社会学 行動科学 情報社会論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専 講師		中田 豊久 (47) ＜平成30年4月＞ 博士（知識科学）
		情報論理 知識情報 人工知能 基礎ゼミナール2（担当せず） 情報処理演習P2（担当せず） 情報システム演習2 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
兼任 教授		白井 健二 (68) ＜平成30年4月＞ 博士（工学）
		数学基礎 経営数学 基礎ゼミナール1
兼任 教授		内田 亨 (56) ＜平成30年4月＞ 博士（学術）
		経営管理論 キャリア開発1 キャリア開発2 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任 教授		岸野 清孝 (61) ＜平成30年4月＞ 博士（工学）
		経営情報論 情報倫理 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任 教授		藤瀬 武彦 (56) ＜平成30年4月＞ 博士（医学）
		体力診断と運動処方1 体力診断と運動処方2 フィットネス理論及び実習 健康スポーツ科学 学外実習
兼任 教授		藤田 晴啓 (62) ＜平成30年4月＞ 学術博士
		社会情報システム 地理情報システム 学外実習
兼任 准教授		阿部 聡 (40) ＜平成30年4月＞ 修士（文学）
		英語1A (Reading1) 英語1C (Grammar1) 英語2A (Reading2) 英語2C (Grammar2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6) 北米社会と情報 情報英語 学外実習
兼任 准教授		佐々木 宏之 (44) ＜平成30年4月＞ 博士（文学）
		統計学 心理学 認知科学 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任 准教授		小宮山 智志 (48) ＜平成30年4月＞ 社会学修士
		社会学 行動科学 情報社会論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2（担当せず） 学外実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専 講師		中田 豊久 (48) ＜平成30年4月＞ 博士（知識科学）
		情報論理 知識情報 人工知能 基礎ゼミナール2（担当せず） 情報処理演習P2 情報システム演習2 専門演習D 学外実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3 卒業研究4 卒業論文
兼任 教授		白井 健二 (69) ＜平成30年4月＞ 博士（工学）
		数学基礎 経営数学 基礎ゼミナール1 学外実習 情報システム演習1 情報システム演習2
兼任 教授		内田 亨 (57) ＜平成30年4月＞ 博士（学術）
		経営管理論 キャリア開発1（担当せず） キャリア開発2（担当せず） 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任 教授		藤瀬 武彦 (57) ＜平成30年4月＞ 博士（医学）
		体力診断と運動処方1 体力診断と運動処方2 キャリア開発1 キャリア開発2 フィットネス理論及び実習 健康スポーツ科学 学外実習
兼任 教授		藤田 晴啓 (63) ＜平成30年4月＞ 学術博士
		社会情報システム 地理情報システム 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任 准教授		阿部 聡 (41) ＜平成30年4月＞ 修士（文学）
		英語1A (Reading1) 英語1C (Grammar1) 英語2A (Reading2) 英語2C (Grammar2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6) 北米社会と情報 情報英語 学外実習（担当せず）
兼任 准教授		佐々木 宏之 (45) ＜平成30年4月＞ 博士（文学）
		統計学 心理学 認知科学 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任 准教授		小宮山 智志 (49) ＜平成30年4月＞ 社会学修士
		社会学 経営情報論 行動科学 情報社会論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	佐々木 桐子 (46) <平成30年4月> 経営学修士
		基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	准教授	藤田 美幸 (49) <平成30年4月> 博士(経済学)
		マーケティング 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	准教授	山下 功 (45) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記基礎 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	講師	柳田 志学 (41) <平成30年4月>
		経営学入門 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	教授	越智 敏夫 (56) <平成30年4月> 法学修士
		政治学
兼任	教授	佐々木 寛 (51) <平成30年4月> 法学修士
		平和学 国際交流イニシアチブ演習1【隔年】 国際交流イニシアチブ演習2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】
兼任	教授	澤口 晋一 (59) <平成30年4月> 博士(地理学)
		地球環境論 資源とエネルギー 新潟研究(自然と文化)※
兼任	教授	矢口 裕子 (57) <平成30年4月> 文学修士
		文学
兼任	准教授	安藤 潤 (50) <平成30年4月> 修士(経済学)
		国際経済学 経済学(マクロ)
兼任	准教授	熊谷 卓 (49) <平成30年4月> 修士(法学)
		法学 憲法
兼任	講師	山田 裕史 (40) <平成30年4月> 博士(地域研究)
		国際交流イニシアチブ演習1【隔年】 国際交流イニシアチブ演習2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】
兼任	講師	阿部 ふく子 (37) <平成30年4月>
		哲学 倫理学
兼任	講師	石畝 剛士 (42) <平成30年4月>
		民法
兼任	講師	牧野 智一 (40) <平成30年4月>
		金融論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	佐々木 桐子 (46) <平成30年4月> 経営学修士
		基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2(担当せず) 学外実習
兼任	准教授	藤田 美幸 (50) <平成30年4月> 博士(経済学)
		マーケティング 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	准教授	山下 功 (45) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記基礎 基礎ゼミナール1 学外実習
兼任	講師	土屋 剛 (29) <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営学入門 学外実習
兼任	教授	越智 敏夫 (56) <平成30年4月> 法学修士
		政治学
兼任	教授	佐々木 寛 (51) <平成30年4月> 法学修士
		平和学 国際交流イニシアチブ演習1【隔年】 国際交流イニシアチブ演習2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】 (担当せず)
兼任	教授	澤口 晋一 (59) <平成30年4月> 博士(地理学)
		地球環境論 資源とエネルギー 新潟研究(自然と文化)※
兼任	教授	矢口 裕子 (57) <平成30年4月> 文学修士
		文学
兼任	准教授	安藤 潤 (50) <平成30年4月> 修士(経済学)
		国際経済学 経済学(マクロ)
兼任	准教授	熊谷 卓 (49) <平成30年4月> 修士(法学)
		法学 憲法
兼任	講師	山田 裕史 (40) <平成30年4月> 博士(地域研究)
		国際交流イニシアチブ演習1【隔年】 国際交流イニシアチブ演習2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】
兼任	講師	阿部 ふく子 (37) <平成30年4月>
		哲学 倫理学
兼任	講師	石畝 剛士 (42) <平成30年4月>
		民法
兼任	講師	牧野 智一 (40) <平成30年4月>
		金融論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	佐々木 桐子 (47) <平成30年4月> 経営学修士
		流通論 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	准教授	藤田 美幸 (51) <平成30年4月> 博士(経済学)
		マーケティング 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	准教授	山下 功 (46) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記基礎 基礎ゼミナール1(担当せず) 学外実習(担当せず)
兼任	講師	土屋 剛 (30) <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営学入門 基礎ゼミナール1 基礎ゼミナール2 学外実習
兼任	教授	越智 敏夫 (57) <平成30年4月> 法学修士
		政治学
兼任	教授	佐々木 寛 (52) <平成30年4月> 法学修士
		平和学 国際交流イニシアチブ1【隔年】 国際交流イニシアチブ2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】
兼任	教授	澤口 晋一 (60) <平成30年4月> 博士(地理学)
		地球環境論 資源とエネルギー 新潟研究(自然と文化)※
兼任	教授	矢口 裕子 (58) <平成30年4月> 文学修士
		文学
兼任	准教授	熊谷 卓 (50) <平成30年4月> 修士(法学)
		法学 憲法
兼任	准教授	山田 裕史 (41) <平成30年4月> 博士(地域研究)
		国際交流イニシアチブ1【隔年】 国際交流イニシアチブ2【隔年】 ワークショップ実践論1【隔年】 ワークショップ実践論2【隔年】
兼任	講師	阿部 ふく子 (38) <平成30年4月>
		哲学 倫理学
兼任	講師	石畝 剛士 (43) <平成30年4月>
		民法
兼任	講師	牧野 智一 (41) <平成30年4月>
		金融論

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	齋藤 忠夫 (71) ＜平成30年4月＞
		財政学
兼任	講師	濱田 弘潤 (45) ＜平成30年4月＞
		経済学（ミクロ）
兼任	講師	池田 哲夫 (67) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（自然と文化）※
兼任	講師	大塚 清一郎 (51) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（政治と経済）※
兼任	講師	中川 一好 (50) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（政治と経済）※
兼任	講師	佐々木 香織 (51) ＜平成30年4月＞
		日本語1 日本語2 日本語3 日本語4
兼任	講師	廣川 智 (46) ＜平成30年4月＞
		日本事情1 日本事情2
兼任	講師	田中 毅 (48) ＜平成30年4月＞
		コミュニケーション論
兼任	講師	大沼 志津子 (52) ＜平成30年4月＞
		文章表現
兼任	講師	フィコー ジョセフハイラム (46) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	榎岸 陸人 (41) ＜平成30年4月＞
		財政学
兼任	講師	濱田 弘潤 (45) ＜平成30年4月＞
		経済学（ミクロ）
兼任	講師	池田 哲夫 (67) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（自然と文化）※
兼任	講師	大塚 清一郎 (51) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（政治と経済）（ 単独で担当 ）
兼任	講師	佐々木 香織 (51) ＜平成30年4月＞
		日本語1 日本語2 日本語3 日本語4
兼任	講師	廣川 智 (46) ＜平成30年4月＞
		日本事情1 日本事情2
兼任	講師	田中 毅 (48) ＜平成30年4月＞
		コミュニケーション論 英語1 (Grammar1) 英語2 (Grammar2) 英語5 (Reading5) 英語6 (Reading6)
兼任	講師	大沼 志津子 (52) ＜平成30年4月＞
		文章表現
兼任	講師	フィコー ジョセフハイラム (46) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	榎岸 陸人 (42) ＜平成30年4月＞
		財政学
兼任	講師	未 定 () ＜令和元年9月＞
		国際経済学
兼任	講師	長谷川 雪子 () ＜平成31年4月＞
		経済学（マクロ）
兼任	講師	濱田 弘潤 (46) ＜平成30年4月＞
		経済学（ミクロ）
兼任	講師	池田 哲夫 (68) ＜平成30年4月＞
		新潟研究（自然と文化）※
兼任	講師	夏井 陽三 () ＜平成31年4月＞
		新潟研究（政治と経済）
兼任	講師	相田 晃 () ＜平成31年4月＞
		新潟研究（政治と経済）
兼任	講師	中原 博佳 () ＜平成31年4月＞
		ファシリテーション概論
兼任	講師	三上 香里 () ＜平成31年4月＞
		社会企業論
兼任	講師	一戸 信雄 () ＜平成31年4月＞
		ジャーナリズム論
兼任	講師	佐々木 香織 (52) ＜平成30年4月＞
		日本語1 日本語2 日本語3 日本語4
兼任	講師	廣川 智 (47) ＜平成30年4月＞
		日本事情1 日本事情2
兼任	講師	田中 毅 (49) ＜平成30年4月＞
		コミュニケーション論 英語1 (Grammar1) 英語2 (Grammar2) 英語5 (Reading5) 英語6 (Reading6)
兼任	講師	大沼 志津子 (53) ＜平成30年4月＞
		文章表現
兼任	講師	フィコー ジョセフハイラム (47) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	マイケル シナトラ (38) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	グレック ハセガワ (52) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	ステファン ドウルカ (59) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	ピーター フォックス (39) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	グレゴリー ディック (46) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	辻 照彦 (58) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	高橋 康浩 (52) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	市橋 孝道 (40) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	茅野 潤一郎 (48) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	江畑 冬生 (40) ＜平成30年4月＞
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	本間 多香子 (50) ＜平成30年4月＞
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	秋 孝道 (58) ＜平成30年4月＞
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	マイケル シナトラ (38) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	グレック ハセガワ (52) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	ステファン ドウルカ (59) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	ピーター フォックス (39) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	グレゴリー ディック (46) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	辻 照彦 (58) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	高橋 康浩 (53) ＜平成30年4月＞
		英語1 (Grammar1) 英語2A (Reading2) 英語5 (Reading5) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	市橋 孝道 (40) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	茅野 潤一郎 (48) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	
兼任	講師	本間 多香子 (50) ＜平成30年4月＞
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	秋 孝道 (58) ＜平成30年4月＞
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	マイケル シナトラ (39) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	グレック ハセガワ (53) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	ステファン ドウルカ (60) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	ピーター フォックス (40) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	グレゴリー ディック (47) ＜平成30年4月＞
		英語1B (Speaking1) 英語2B (Speaking2) 英語3B (Speaking3) 英語4B (Speaking4)
兼任	講師	辻 照彦 (59) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	高橋 康浩 (53) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading3) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	市橋 孝道 (41) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	茅野 潤一郎 (49) ＜平成30年4月＞
		英語1A (Reading1) 英語2A (Reading2) 英語3A (Reading3) 英語4A (Reading4)
兼任	講師	
兼任	講師	本間 多香子 (51) ＜平成30年4月＞
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	秋 孝道 (59) ＜平成30年4月＞
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	福田 一雄 (70) <平成30年4月>						
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)						
兼任	講師	大竹 芳夫 (53) <平成30年4月>	兼任	講師	大竹 芳夫 (53) <平成30年4月>	兼任	講師	大竹 芳夫 (54) <平成30年4月>
		英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)			英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)			英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
			兼任	講師	土橋 善仁 (45) <平成30年4月>	兼任	講師	土橋 善仁 (45) <平成30年4月>
					英語1 (Reading1) 英語2 (Grammar2) 英語3 (Reading3) 英語6 (Reading6)			英語1C (Grammar1) 英語2C (Grammar2) 英語5A (Reading5) 英語6A (Reading6)
兼任	講師	吉田 正之 (57) <平成30年4月>	兼任	講師	吉田 正之 (57) <平成30年4月>			
		企業倫理			企業倫理			
兼任	講師	小菅 京子 (46) <平成30年4月>	兼任	講師	小菅 京子 (46) <平成30年4月>	兼任	講師	小菅 京子 (47) <平成30年4月>
		情報処理演習入門 情報処理演習II			情報処理演習入門 情報処理演習II			情報処理演習入門 情報処理演習II
兼任	講師	今井 真由美 (54) <平成30年4月>	兼任	講師	今井 真由美 (54) <平成30年4月>	兼任	講師	今井 真由美 (55) <平成30年4月>
		情報処理演習入門 情報処理演習II			情報処理演習入門 情報処理演習II (担当せず)			情報処理演習入門 情報処理演習II
			兼任	講師	小林 淳子 (48) <平成30年4月>	兼任	講師	小林 淳子 (47) <平成30年4月>
					情報処理演習入門			情報処理演習入門
兼任	講師	田中 陽子 (68) <平成30年4月>	兼任	講師	田中 陽子 (68) <平成30年4月>	兼任	講師	田中 陽子 (69) <平成30年4月>
		FP特論1 FP特論2			FP特論1 FP特論2			FP特論1 FP特論2
兼任	講師	本間 久文 (66) <平成30年4月>	兼任	講師	本間 久文 (66) <平成30年4月>	兼任	講師	本間 久文 (67) <平成30年4月>
		基本情報処理演習1 基本情報処理演習2			基本情報処理演習1 基本情報処理演習2			基本情報処理演習1 基本情報処理演習2
兼任	講師	佐藤 徳子 (56) <平成30年4月>	兼任	講師	佐藤 徳子 (56) <平成30年4月>	兼任	講師	佐藤 徳子 (57) <平成30年4月>
		情報処理演習PI			情報処理演習PI			情報処理演習PI
兼任	講師	林 貴宏 (42) <平成30年4月>	兼任	講師	林 貴宏 (42) <平成30年4月>	兼任	講師	林 貴宏 (43) <平成30年4月>
		情報処理演習P2			情報処理演習P1 情報処理演習P2 (担当せず)			情報処理演習P1 情報処理演習P2 (担当せず)
			兼任	講師	伊藤 朝 (22) <平成30年4月>			
					情報処理演習P2			
			兼任	講師	奥山 隆史 (23) <平成30年4月>			
					情報処理演習P2			
			兼任	講師	佐藤 大 (23) <平成30年4月>			
					情報処理演習PI			
			兼任	講師	松田 直也 (22) <平成30年4月>			
					情報処理演習PI			
			兼任	講師	吉田 太一 (24) <平成30年4月>			
					情報処理演習PI			

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。

その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。**

- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の過年齢**を記入してください。
- ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

該当なし

【令和元年度】

- ・専任教授(近藤進) 定年により退職。後任 令和元年9月補充予定。
- ・兼任教授(岸野清孝) 定年により退職。後任 令和元年9月補充予定。
- ・兼任准教授(安藤潤) 割愛により退職。後任 兼任講師(長谷川雪子) 補充済。
- ・兼任講師(大塚清一郎) 離職。後任 兼任講師(夏井陽三、相田晃) 補充済。
- ・授業科目新設により兼任講師(中原滯佳) を補充済。
- ・授業科目の移動により兼任講師(三上杏里、一戸信哉) を配置。
- ・授業科目を専任教員が担当により兼任講師(吉田正之、伊藤翔、奥山隆史、佐藤大、松田直也、吉田太一) 離職。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
8	2	2	0	12	9	1	1	0	11
(8)	(2)	(2)	(0)	(12)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)
10	0	2	0	12	10	0	2	0	12
[±0]	[△2]	[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	[△2]	[±0]	[±0]	[±0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
70 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{12}{12} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1							該当なし (30)
2							該当なし (元)
合 計 (D)					後任補充状況の集計 (E)		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1							該当なし (30)
2							該当なし (元)
合 計 (F)					後任補充状況の集計 (G)		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合は、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合 計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)		
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{12} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由								
1						該当なし（30）								
2	教授	近藤 進	選択	科学と技術	①	H31. 3. 31付け70歳で定年退職（元）								
			選択	システム論	③									
			選択	テレコミュニケーション	①									
			必修	基礎ゼミナールI	③									
			選択	情報処理演習H	③									
			選択	専門演習D	①									
			選択	学外実習	①									
			必修	卒業研究1	③									
			必修	卒業研究2	①									
			必修	卒業研究3	③									
			必修	卒業研究4	①									
必修	卒業論文	①												
合計					後任補充状況の集計									
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
1	人		必修	6	科目	必修	3	科目	必修	0	科目	必修	3	科目
			選択	6	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	12	科目	計	7	科目	計	0	科目	計	5	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
 ・ 兼任兼任教員が担当する (している) 場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- ・ 辞任者の担当科目は専任及び兼任の教員が担当し専門性も問題なし。また、開講時期を後期に変更する措置をした。HPや講義概要等により担当者の変更を告知しており、学生への周知も問題なし。(元)

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (30年4月)	情報システム学科は、完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運営に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。 留意事項	現在、教員組織編成の将来構想を検討中。 履行中	平成30年度末に定年退職予定者1名あり。定年延長の予定はなく、若い教員を公募で採用する計画。
設置計画履行状況 調 査 時 (元年)	情報システム学科は、完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運営に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。 留意事項	現在、付帯事項を踏まえ教員公募を行っている。 履行中	平成31年度4月での採用に至らなかったため、後期に採用する計画。
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年)			

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<経営情報学部 情報システム学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	特になし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

ファカルティ・ディベロップメント委員会を設置

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年度は、6回開催

委員長、委員ならびに事務局担当者が出席

c 委員会の審議事項等

- ・企画及び実施に関すること
- ・報告書等の作成
- ・調査・研究
- ・教育内容及び教育環境の改善
- ・教育技法の改善・向上のための具体的活動
- ・学生による授業評価の実施・結果公表と授業の改善
- ・教員の資質開発を図るための組織的な研修
- ・その他FD推進

② 実施状況

a 実施内容

- ・教育改善の必要性・FD事例報告

①小田 隆治氏(国立大学法人山形大学 教育開発連携支援センター長 教授)の講演

テーマ：今、NUIISに必要なFDを問う

②国際学部1名ならびに経営情報学部1名の教員が教育改善事例を報告

b 実施方法

教室にて講義・講演ならびに事例発表、意見交換

c 開催状況（教員の参加状況含む）

平成29年12月6日実施、海外研修中の者を除き全員参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

講演、事例等を参考に各自授業改善の取組みを進行中

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業アンケートを前期ならびに後期に実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は事務局で集計し、委員会で検証。総評を教授会にて報告。担当教員に結果をフィードバック

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
- ・ 経営情報学部情報システム学科の志願者、受験者数は第二・第三志願者数を含め376人、367人であった。合格者数106人、入学者数85人であり、入学定員充足率は1.3であったことから、設置の趣旨ならびに目的は達成できたと考えられる。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
- ・ 平成26年度公益財団法人 日本高等教育評価機構による評価を受審。
「適合」の認定を受ける。平成27年4月に本学ホームページに公開済。
- b 公表方法
- ・ 平成27年4月に大学ホームページ上に公開済。
- ③ 認証評価を受ける計画
- ・ 今年度、学内の自己点検・評価を実施予定。
令和3年度に評価機関（財団法人日本高等教育評価機構）の評価を受審予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和元年度）
- a ホームページへの公表予定の有無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）
- b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年 5月 31日 ）
- b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

（注）・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。